

総務省

オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する検討会（第11回）

オンラインカジノのアクセス抑止に関する 実態調査

株式会社野村総合研究所

ICT・コンテンツ産業コンサルティング部

2025年12月22日



デスクトップ調査のご報告

オンラインカジノ関連情報の流通実態を把握するため、デスクトップリサーチを行った

- 目的：インターネット上でのオンラインカジノ関連情報の流通実態を把握し、法改正前後での変化を捉える。
- 時期：第1回調査を9月中旬、第2回調査を11月下旬～12月上旬に実施。

リサーチ概要

法改正前後での比較

リサーチ① 検索ヒット件数調査

- 検索エンジン(Google,Yahoo!,Bing)とキーワード(オンラインカジノ、オンカジ、具体サイト名...)の組み合わせごとの検索結果ヒット件数の記録

- ヒット件数の変化を検証する。

リサーチ② アプリ版ダウンロード 可否調査

- 具体のオンラインカジノアプリのダウンロード可否の記録

- オンラインカジノアプリのダウンロード可否の変化を検証する。

リサーチ③ オンラインカジノサイト へのアクセス可否調査

- 具体のオンラインカジノサイトの、アクセス可否の記録

- オンラインカジノサイトのアクセス可否の変化を検証する。

検索ヒット件数の減少傾向が確認され、アプリストアからのダウンロードは不可となっていた。一方で、オンラインカジノサイトへのアクセスは、法改正前後で大きな変化はなく、多くのサイトがアクセス可能であった。

調査サマリ

リサーチ① ヒット件数調査

- 法改正後は各キーワードの検索ヒット件数が減少傾向にある。
- 特に「オンラインカジノ アプリ おすすめ」での減少幅が大きい。

リサーチ② アプリ版ダウンロード 可否調査

- アプリストアからのダウンロードはiOS・Android共にすべて不可能。

リサーチ③ オンラインカジノサイト へのアクセス可否調査

- オンラインカジノサイトについて、多くのサイトがアクセス可能。
- 法改正前後で大きな変化は見られなかった。

全体的な傾向として、法改正後は各キーワードの検索ヒット件数が減少している。
特に「オンラインカジノ アプリ おすすめ」での減少幅が大きい。

キーワードの検索ヒット件数と、法改正後の増減率（検索エンジン別）

キーワード	第二回調査でのヒット件数（件）			法改正前からの増減率(%)		
	Google	Yahoo!	Bing	Google	Yahoo!	Bing
オンラインカジノ	9,960,000	10,100,000	223,000	3%	-7%	-1%
オンカジ	587,000	585,000	205,000	-41%	-40%	11%
オンラインギャンブル	8,230,000	8,550,000	154,000	-21%	-18%	-35%
合法オンラインカジノ	500,000	508,000	85,800	-26%	-23%	1%
オンライン賭博	2,510,000	2,510,000	93,400	-25%	-25%	-8%
オンラインカジノ おすすめ	5,360,000	5,360,000	247,000	-4%	-4%	1%
日本 オンラインカジノ	7,820,000	7,740,000	329,000	-4%	-5%	-7%
最新 オンラインカジノ	6,340,000	6,340,000	202,000	-4%	-3%	-12%
日本語 オンラインカジノ	6,220,000	6,120,000	168,000	-15%	-18%	-28%
オンラインカジノ アプリ おすすめ	3,390,000	3,390,000	291,000	-30%	-27%	-16%
構成員限り	276,000	276,000	80,800	-16%	-16%	-19%
	-	101,000	112,000	-	7%	-87%
	267,000	267,000	37,300	-22%	-21%	-4%
	8,080	8,080	53,600	-28%	-28%	-35%
	544,000	543,000	85,100	-18%	-18%	-61%
	547,000	526,000	80,300	121%	112%	-10%
	29,800	29,600	434,000	-25%	-26%	707%
	-	948,000	95,500	-	-4%	-60%
	1,240,000	1,240,000	2,060,000	-17%	-17%	240%
	-	56,200	132,000	-	-8%	-70%
	-	150,000	45,300	-	-34%	-14%
	456,000	456,000	99,300	0%	0%	-9%
	-	291,000	231,000	-	-20%	-13%
	1,100,000	1,100,000	88,000	-3%	-4%	-29%
	-	16,300	513,000	-	-6%	-3%

- Bingについては、一部のサイトで大きく増加している。
- プロモーションやサイト更新を行った可能性や、スパム記事の量産などで大幅に変化した可能性がある（一般的に、BingよりGoogleの方がAIスパムサイトのフィルタリングが強いとされる）

※一部、Googleでは検索ヒット件数が表示されないキーワードが存在するため、“-”と表記。

法改正後にAndroidアプリのダウンロードリンクがなくなっているサイトもある。

構成員限り

□

オンラインカジノサービスのうち、多くのサイトへのアクセスが可能。
法改正後に一部のカジノサイトがアクセス不可となった。

各オンラインカジノサイトへのアクセス可否

サービス	第一回調査	第二回調査
	○	○
	○	○
	○	○
	○	○
	○	○
	○	○
	×	×
	○	○
	○	○
	○	○
	○	○
	○	×
	×	×
	○	○
	○	○

構成員限り

Webアンケート調査のご報告

法改正の影響を確認するため、法改正前後に2回Web調査を実施し、結果を比較

調査概要

項目	オンラインカジノに関する情報の目撃調査
実施時期	第1回：9月19日（金）-21日（日） 第2回：11月26日（水）-28日（金）
手法	WEB調査
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 18歳～79歳・男女 全国
サンプル	3,000ss *男女・年代別（18～29歳、30代～70代）に、それぞれ250人ずつ均等に回収
集計方法	人口構成比に合わせたウェイトバック集計を実施（右表参照）
設問数	第1回：20問（設問カウントベース） 第2回：30問（設問カウントベース）
目的	<ul style="list-style-type: none"> オンラインカジノに関する情報流通の実態把握（基本法改正施行前後の実態把握）

ウェイトバック後サンプルサイズ（第1回2回共通）

年代	男性	女性	計
18歳～29歳	247	232	479
30代	217	207	424
40代	266	258	524
50代	294	291	585
60代	233	241	474
70代	238	276	514
計	1495	1505	3000

調査目的等

- 基本属性**
 - 各設問を分析する際の分析軸として使用する。
- オンラインカジノ情報目撃経験**
 - 改正法施行前後で、オンラインカジノの広告等の情報を目撃する機会の変化を確認する。
- オンラインカジノ情報検索経験**
 - 改正法施行前後で、オンラインカジノに関する検索経験の有無、検索結果を確認する。
- オンラインカジノサイトアクセス経験**
 - 改正法施行前後で、オンラインカジノサイトへのアクセス経験の有無、頻度等を確認する。
- 違法性の認識**
 - 改正法施行前後で、オンラインカジノに関する違法性の認識について確認する。

法改正前後で、オンラインカジノ情報の目撃・検索経験は減少。サイトへのアクセス経験は変化がないが低水準で推移。違法性の認識は、全体の6割程度。

質問項目概要

1

基本属性

- インターネットサービス(SNS等)の利用時間・頻度
- 合法ギャンブル経験 等

2

オンラインカジノ情報目撃経験

- オンラインカジノに関する情報について、目撃経験の有無・時期・頻度・利用デバイス等

3

オンラインカジノ情報検索経験

- オンラインカジノに関する情報について、検索経験の有無・時期・頻度・利用デバイス等

4

オンラインカジノサイトアクセス経験

- オンラインカジノサイトへのアクセス経験の有無・時期・頻度・利用デバイス等

5

違法性の認識

- オンラインカジノ利用等に係る違法性の認識等

Web調査結果のサマリ

- インターネットサービス（SNS等）の利用頻度は若年層で高く、18～29歳では、YouTube・Instagram・Xはいずれも「ほぼ毎日」利用者が半数を上回る
- 合法ギャンブルの経験率は宝くじが最も高く、週3日以上の高頻度の利用者はパチンコ・パチスロ、公営ギャンブル、投機が多かった。
- 第1回調査・第2回調査では、あまり大きな傾向差は見られなかった。
- 直近2か月でのオンラインカジノサイトの情報、誘導広告等に関する情報の目撃経験について、第2回調査では、第1回調査と比べ、**全体的に減少傾向にあった。**
- オンラインカジノサイトの情報、誘導広告等に関する情報の目撃経験について、年代別では、第1回調査・第2回調査のいずれも、**18歳～29歳が最も高かった。**
- オンラインカジノに関する情報の**検索経験**については、全てのサービス（検索エンジン・動画サイト、SNS等）において**減少。**
- オンラインカジノに関する情報の**検索手段**としては、**スマートフォンが最も多かった。**
- オンラインカジノサイトへの**アクセス経験**については、第1回調査(2.4%)・第2回調査(2.3%)で、**大きな変化はなかったが、低水準で推移。**
- アクセスするためのデバイスについては、**スマートフォンが最も多かった。**
- オンラインカジノの利用が**違法であるという認識**は、第1回調査、第2回調査のいずれも**6割程度**であり、第2回調査では、第1回調査と比べ、「違法行為ではない」との回答が減少した。
- 改正法の違法性の認識については、提供行為が違法である(53.6%)、誘導行為が違法である(46.3%)であった（第2回調査のみ）。

①基本属性

インターネットサービス（SNS等）の利用頻度は若年層で高く、18～29歳では、YouTube・Instagram・Xはいずれも「ほぼ毎日」利用者が半数を上回る。ギャンブル経験は宝くじが最多だが、週3日以上の利用者はパチンコ・パチスロ、公営ギャンブル、投機が多い。

Q：あなたは直近30日で、次のサービスをどのくらいの頻度で利用しましたか。※閲覧のみでも「利用」に含みます。

Q：あなたは以下のことを経験したことがありますか？
ある場合は、どのくらいの頻度で行っていますか？

*違法行為の聴取はできないため、合法行為についてのみ聴取

インターネットサービスの利用頻度

	ほぼ毎日	週に4～6日	週に2～3日	週1日程度	月に2～3日	月に1回程度	ほとんど利用しない	分からない
全体計 (n=3000)								
YouTube	44%	8%	11%	9%	6%	6%	14%	1%
Instagram	27%	4%	6%	6%	3%	3%	49%	2%
X（旧Twitter）	27%	4%	5%	4%	3%	2%	52%	3%
TikTok	13%	3%	3%	2%	2%	2%	73%	4%
インターネット掲示板	11%	4%	5%	5%	3%	4%	62%	6%
Facebook	7%	2%	3%	4%	3%	3%	74%	4%
18～29歳 (n=479)								
YouTube	63%	7%	8%	8%	4%	2%	5%	3%
Instagram	55%	7%	6%	4%	2%	3%	20%	4%
X（旧Twitter）	56%	4%	5%	5%	3%	2%	18%	6%
TikTok	26%	5%	5%	2%	4%	2%	48%	7%
インターネット掲示板	9%	3%	6%	7%	5%	5%	54%	10%
Facebook	3%	1%	3%	2%	3%	3%	72%	11%

ギャンブル利用経験・頻度（全体計）

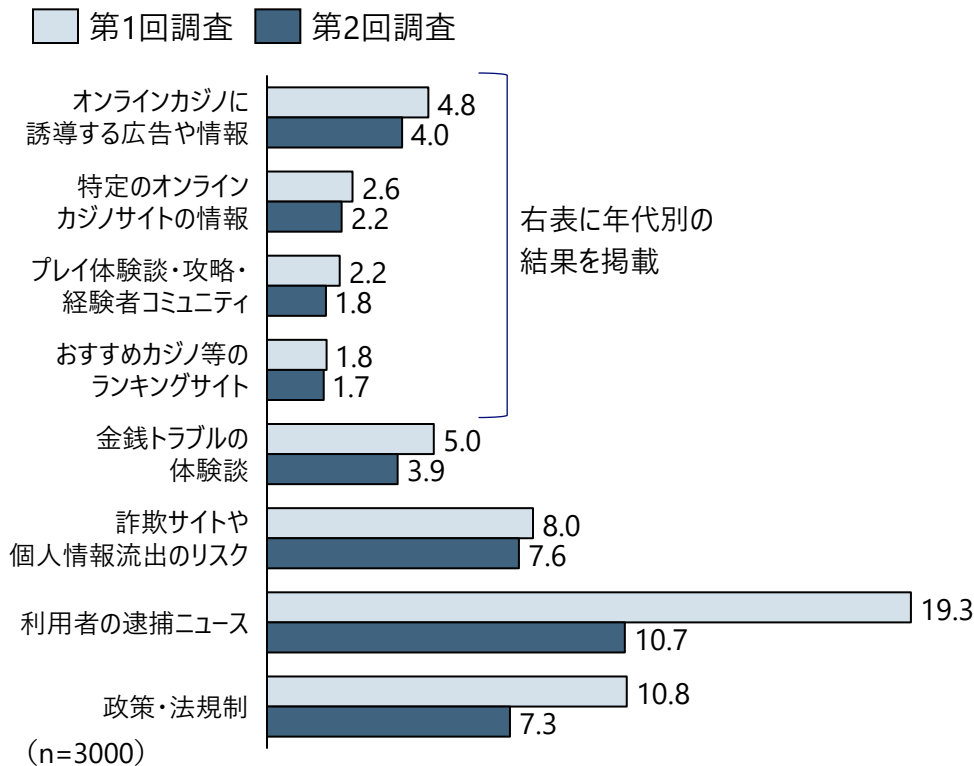
	n	週3日以上	週1～2回程度	月1～2回程度	経験したことがない	経験したことがない
パチンコ・スロット	3000	1.3%	2.5%	3.3%	33.6%	40.7%
公営ギャンブル（競馬、競輪、競艇、オートレースなど）	2984	1.4%	3.8%	3.6%	26.4%	35.2%
公営スポーツくじ（toto・WINNERなど）	2994	0.5%	2.6%	2.1%	18.4%	23.7%
宝くじ	3000	0.9%	2.1%	4.1%	55.2%	62.3%
実店舗型カジノ（海外のカジノ）	2984	0.2%	0.3%	0.6%	7.2%	8.3%
投機（FX取引の短期売買など）	3000	1.2%	1.2%	1.9%	7.0%	11.2%
暗号資産・仮想通貨	3000	0.7%	1.4%	1.9%	6.8%	10.8%

②オンラインカジノ情報目撃経験

オンラインカジノに対する情報の目撃経験は、全体的に減少傾向である。
年代別では、第1回調査・第2回調査のいずれも、18歳～29歳が最も経験率が高かった。

Q：あなたはオンラインカジノに関する以下の情報や話題を見たり、聞いたりしたことがありますか。
情報や話題ごとに、最も直近に見聞きした時期をお教えてください。

オンカジ情報の目撃経験・時期（全体計・直近2か月以内）



オンカジ情報の目撃経験・時期（年代別・直近2か月以内）

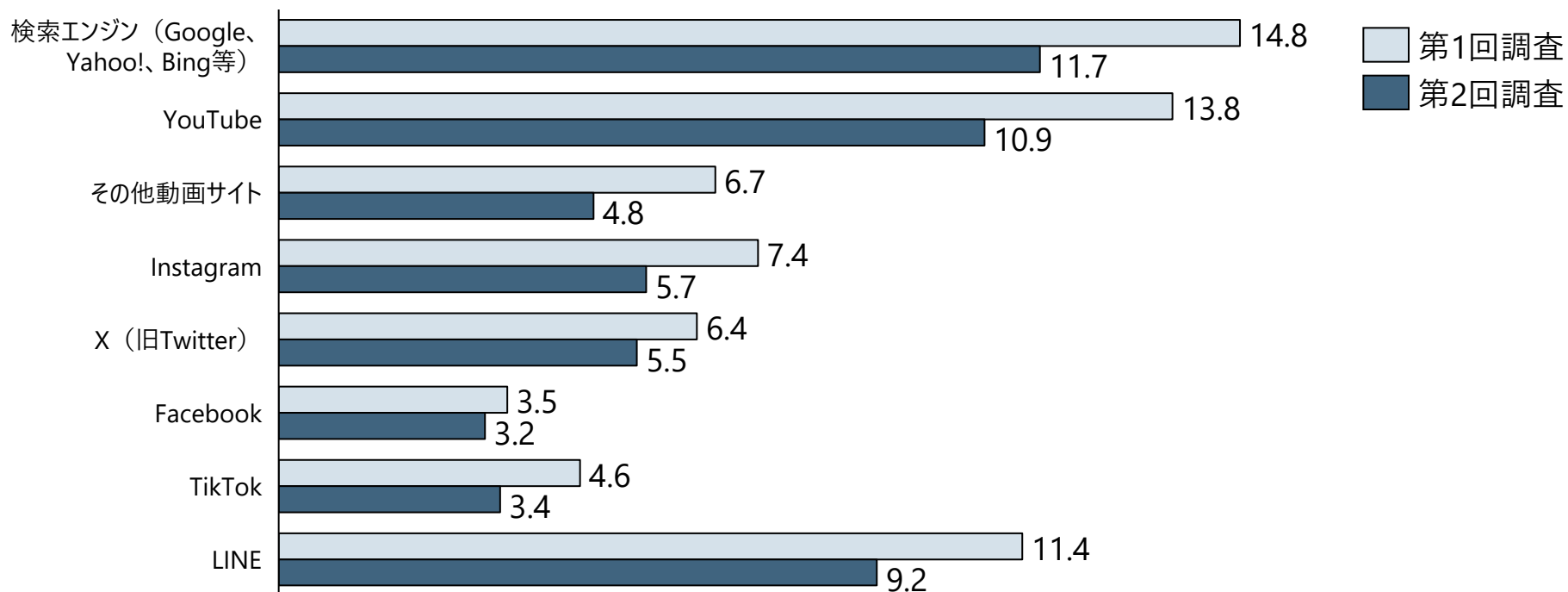
調査	年代	n	誘導する広告や情報に (%)	特定のオンラインサイトの情報 (%)	プレイ体験談・攻略・経験者コミュニティ (%)	おすすめカジノ等の情報 (%)
第1回調査	全体計	3000	4.8%	2.6%	2.2%	1.8%
	18～29歳	479	9.1%	4.6%	5.9%	5.7%
	30代	424	4.9%	2.4%	1.8%	1.4%
	40代	524	4.2%	3.2%	2.4%	1.8%
	50代	585	4.6%	3.0%	2.2%	1.2%
	60代	474	2.6%	0.8%	0.4%	0.2%
	70代	514	3.8%	1.2%	0.4%	0.6%
第2回調査	全体計	3000	4.0%	2.2%	1.8%	1.7%
	18～29歳	479	7.1%	3.6%	4.2%	4.4%
	30代	424	6.1%	5.3%	3.2%	3.0%
	40代	524	3.0%	2.0%	1.6%	1.8%
	50代	585	3.2%	1.4%	1.2%	0.8%
	60代	474	2.6%	0.8%	0.6%	0.6%
	70代	514	2.9%	1.0%	0.2%	0.0%

③オンラインカジノ情報検索経験

全てのサービスについて、検索経験は減少。

Q：あなたはオンラインカジノに関するサイトや情報を、検索エンジン（Google、Yahooなど）やSNS（X（旧Twitter）、Instagram）などで自分で検索したことがありますか？検索エンジンやSNSごとに、最も直近に検索した時期を教えてください。

オンラインカジノ情報の検索経験・時期（全体計・直近2ヶ月以内）



（n=3000）

③オンラインカジノ情報検索経験 – 検索に用いるデバイス–

オンラインカジノに関する情報の検索手段としては、半数以上の人がスマートフォンやタブレットを利用することが多く、第2回調査でその傾向がより顕著。

Q：オンラインカジノに関するサイトや情報を検索する際、スマートフォン・タブレットとパソコンどちらを使うことが多いですか？

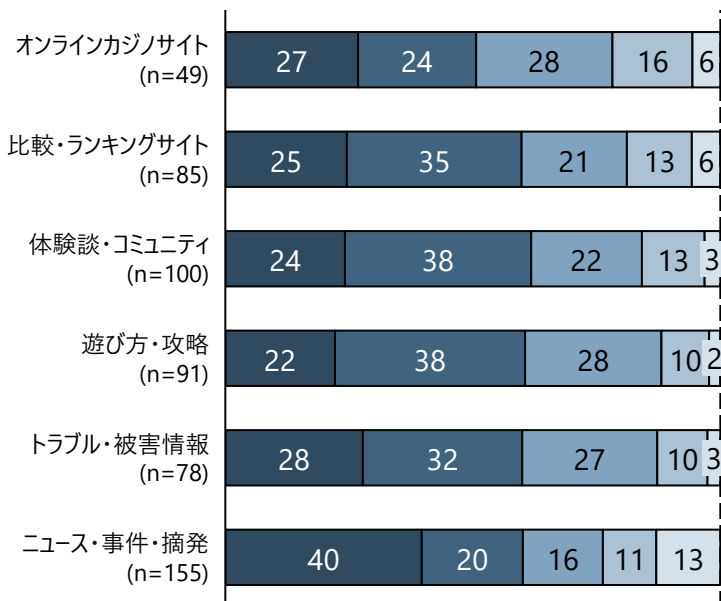
検索してアクセスしたいと思うサイトや情報ごとに、当てはまるものを全てお答えください。

（対象者：いずれかの検索場所で2ヶ月以内に該当する情報を検索したことがある人）

オンラインカジノ情報の検索に用いるデバイスの割合（全体計・2ヶ月以内の該当する情報を検索したことがある人）

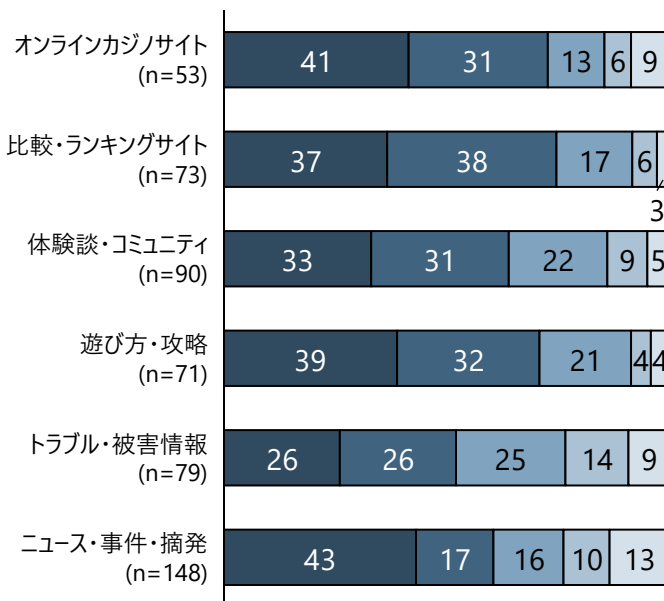
第1回調査

100%



第2回調査

100%



- スマートフォン・タブレットだけで検索する
（スマートフォン・タブレット100%：パソコン0%）
- スマートフォン・タブレットで検索することが多い
（スマートフォン・タブレット75%：パソコン25%）
- スマートフォン・タブレットとパソコンで同じくらい検索することが多い
（スマートフォン・タブレット50%：パソコン50%）
- パソコンで検索することが多い
（スマートフォン・タブレット25%：パソコン75%）
- パソコンだけで検索する
（スマートフォン・タブレット0%：パソコン100%）

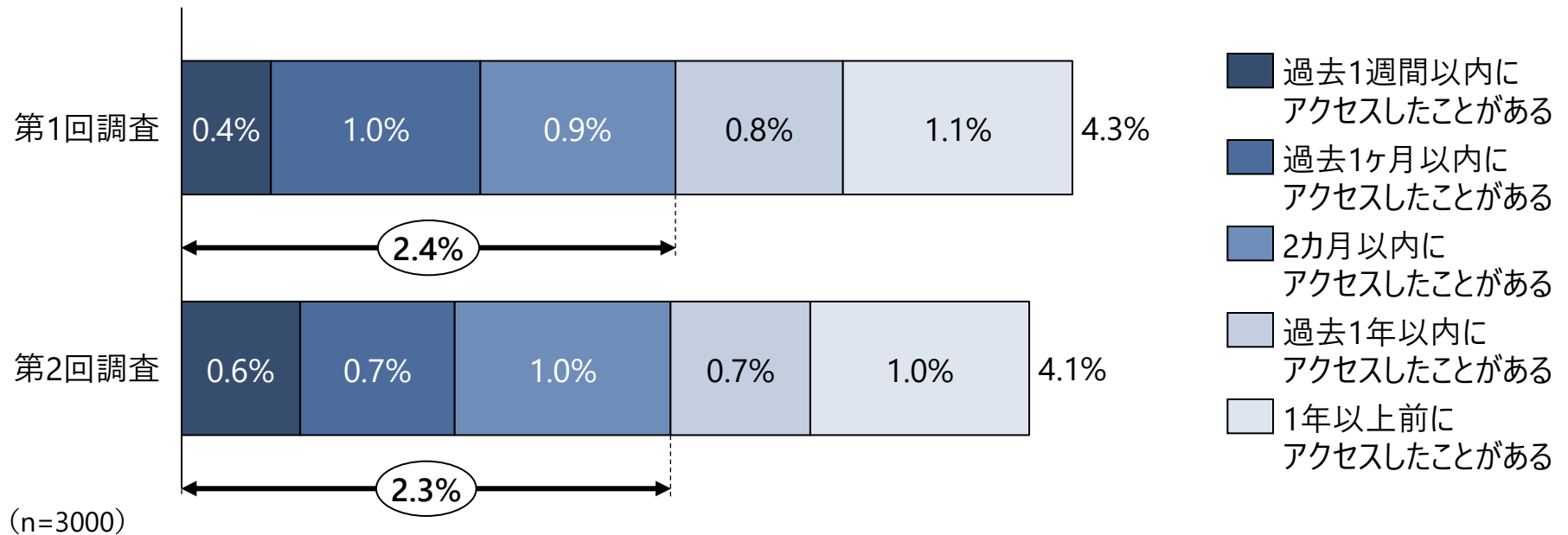
④オンラインカジノサイトアクセス・利用経験

直近2か月以内でのオンラインカジノサイトへのアクセス経験は、第2回調査は2.3%であり、第1回調査から大きな変化はなかったが、低水準で推移。

Q：オンラインカジノサイトにアクセスしたことはありますか？

広告やSNSでの発信などから意図せずアクセスした場合も含みます。

オンカジサイトへのアクセス経験・時期（全体計）



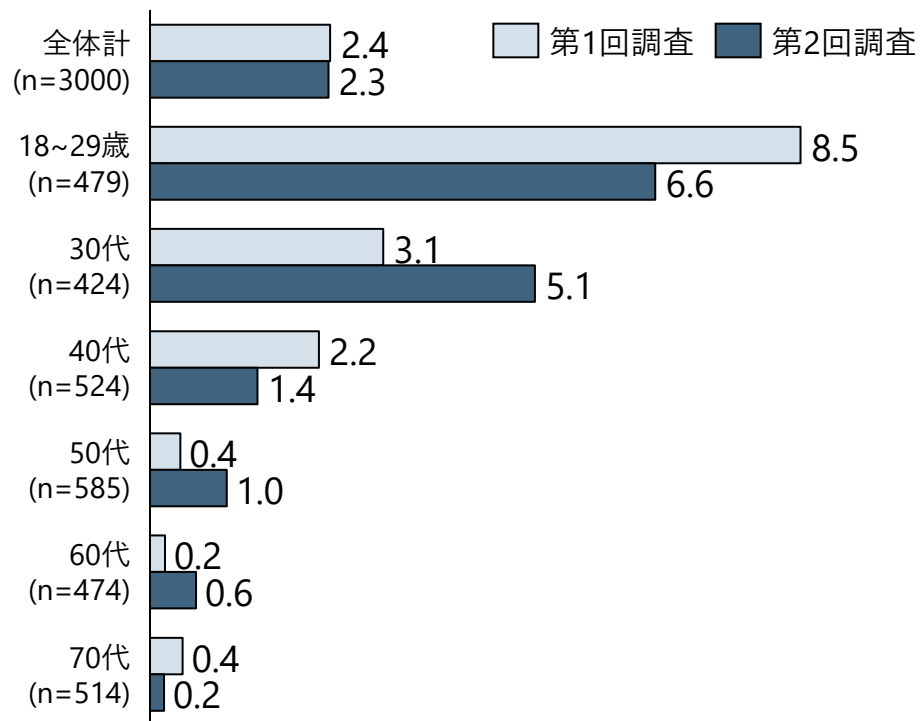
④オンラインカジノサイトアクセス・利用経験

直近2か月以内のオンラインカジノサイトへのアクセス経験は、18～29歳が最も高い。
サイトアクセス時には、スマートフォンが最もよく利用されている。

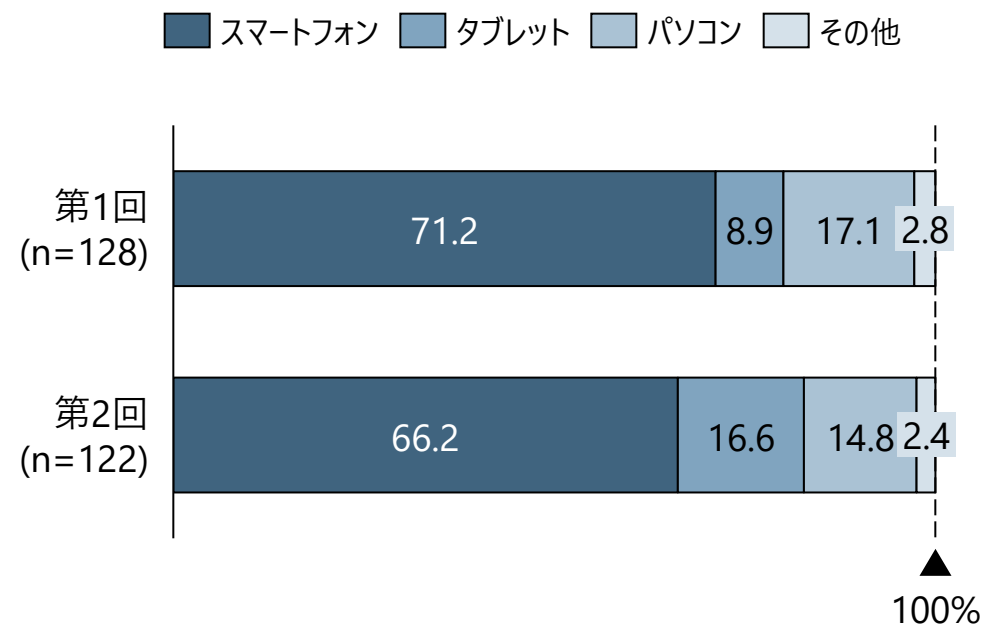
Q：オンラインカジノサイトにアクセスしたことはありますか？
広告やSNSでの発信などから意図せずアクセスした場合も含まれます。

Q：オンラインカジノサイトにアクセスする際、どのデバイスからアクセスすることが多いですか？（対象者：オンラインカジノサイトへのアクセス経験がある人）

オンラインカジノサイトへのアクセス経験・時期（年代別・直近2ヶ月以内）



サイトアクセス時に使うことが多いデバイス（全体計）



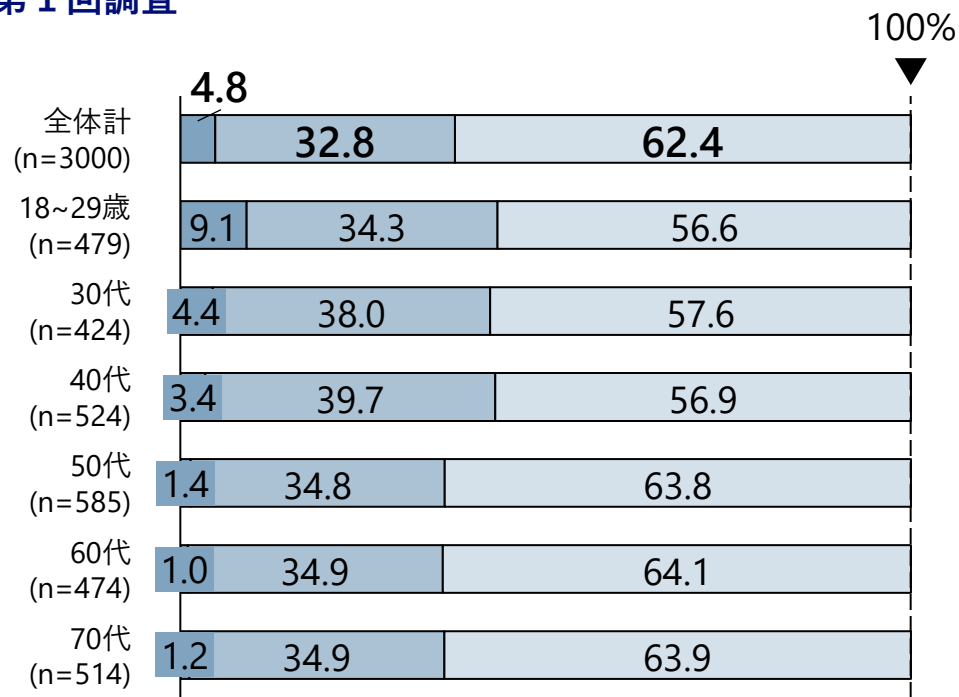
⑤違法性の認識

オンラインカジノでの賭博が違法という認識は、6割程度にとどまる。
「違法行為ではない」という回答は減少した。

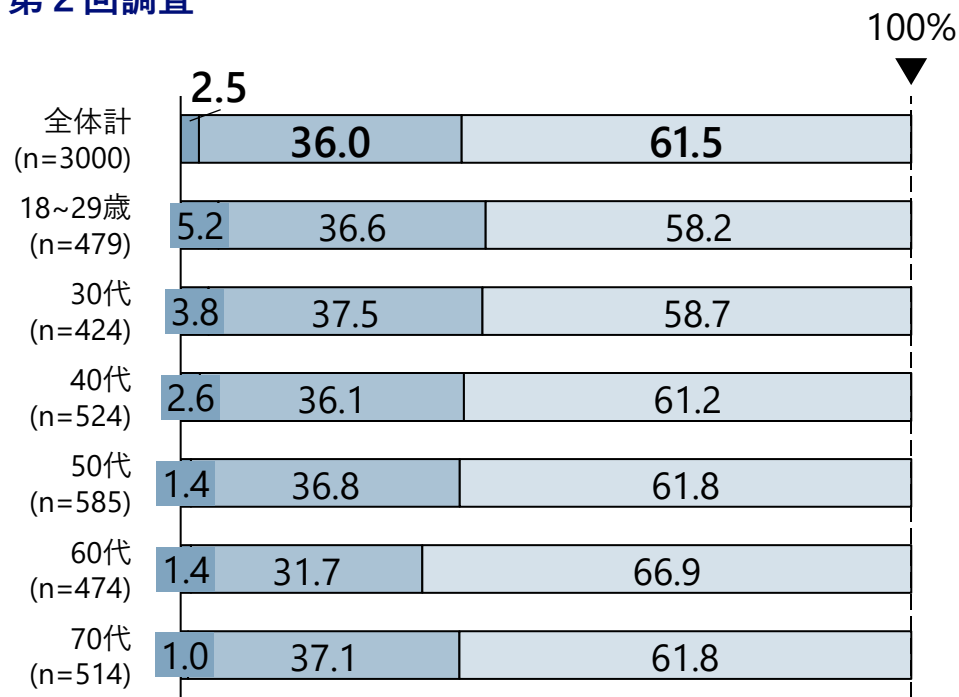
Q：オンラインカジノの利用は、どのようなときに違法になると思いますか？

金銭を賭けて日本国内でオンラインカジノを利用することへの認識

第1回調査



第2回調査



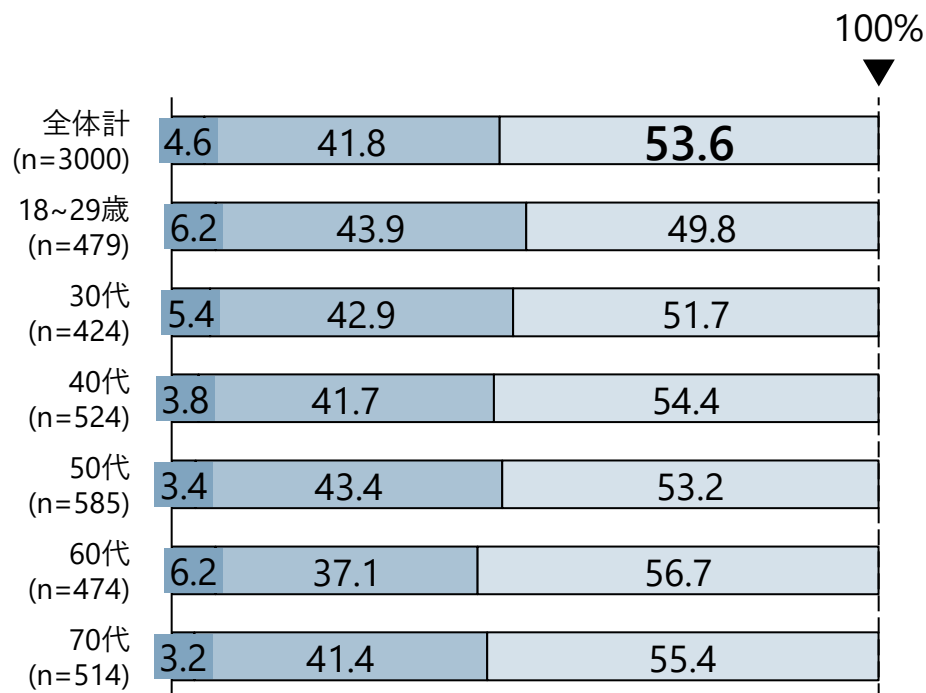
■ 違法行為ではない・明確なルールはない ■ 分からない ■ 違法行為である

⑤違法性の認識

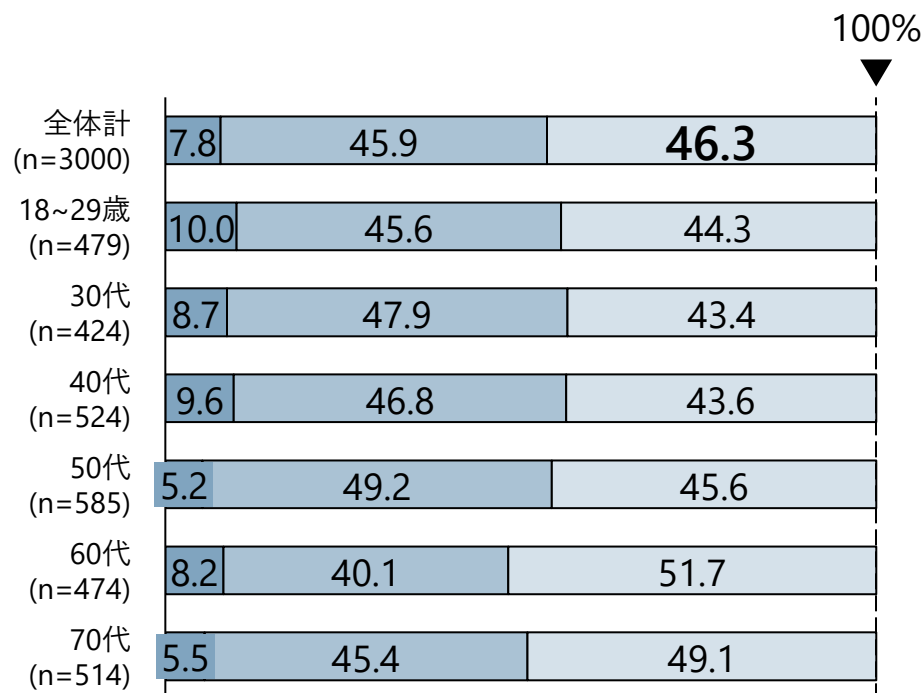
オンラインカジノ提供や誘導情報の発信行為については、約半数が違法行為と認識。

Q：オンラインカジノの利用は、どのようなときに違法になると思いますか？

国内の不特定の者に対する、オンラインカジノサイト・アプリの
開設・運営行為（第2回調査のみ）



国内の不特定の者に対する、リーチサイトやSNS等でのオンラインカジノに
誘導する情報の発信行為（第2回調査のみ）



違法行為ではない・明確なルールはない 分からない 違法行為である



**Envision the value,
Empower the change**